

「平成27年度 四国地方整備局管内技術・業務研究発表会」について（報告）

— 企画部 企画課 —

7月22日、23日の2日間、「平成27年度 四国地方整備局管内技術・業務研究発表会」を高松サンポート合同庁舎にて開催しました。開会にあたり、石橋局長から「発表会を通して組織全体の技術力が向上することが大切」との挨拶がありました。発表会では、イノベーション部門、アカウントビリティ部門、一般部門の3部門45題が発表されました。2日間で延べ約500名の聴講のもと、全ての発表がつつがなく行われました。発表後には、畠中企画部長（論文審査委員長）からの講評、吉田次長兼総務部長から優秀論文賞受賞者への表彰状授与及び閉会挨拶で2日間の発表会を締めくくりました。



アイプラザではパネル展を開催し、「インフラのストック効果」のパネルをお披露目しました。また、大学や民間による「技術開発・新技術発表会」が同時開催されました。技術開発の発表では、徳島大学大学院・塚越助教から「近赤外分光法を用いた微破壊でのポリマーセメント系断面補修材の劣化度調査手法の提案」、香川大学危機管理研究センター白木特任教授・センター長からは「大規模災害時における建設業の早期復旧作業配分策定支援に関する調査研究」の発表が、新技術では昨年の建設フェアで注目技術賞を受賞した新技術の発表が行われました。



《発表者と会場の様子》



技術開発・新技術発表会

パネル展会場

【表彰式】

『 優 秀 論 文 一 覧 』

部門	題名	所属	役職	氏名
イノベーション	道路構造物における長期品質確保の取り組みについて	四国地方整備局 道路部 道路工事課 道路分析評価係	道路分析 評価係長	小原 和彦
	徳島海陽沖GPS波浪計の再設置について	四国地方整備局 小松島港湾・空港整備事務所 工務課 工務係	係員	吉川 祐子
	静的締固め工法における現場管理の簡易評価手法の検討	四国地方整備局 高松港湾空港技術調査事務所	建設管理官	竹田 晃
	善徳地区における地震時地すべり挙動解析の検討	四国地方整備局 四国山地砂防事務所 調査課 地すべり調査係	係員	山崎 久美子
	派川那賀川における津波・高潮対応型陸間ゲートの設置について	四国地方整備局 那賀川河川事務所 工務課	専門官	竹内 伸一
アカウンタビリティ	波介川河口導流路の整備効果について	四国地方整備局 高知河川国道事務所 調査課 水防企画係	水防企画 係長	新谷 大吾
	国道192号における雪害対応について	四国地方整備局 松山河川国道事務所 道路管理第二課 交通対策係	係員	星野 龍一郎
	国道56号土佐市バイパス全線開通に係る広報について	四国地方整備局 高知河川国道事務所	建設監督官	石下 増美
	洪水調節効果に関するリアルタイム公表の取り組み	独立行政法人水資源機構 池田総合管理所 総務課	主幹	柴田 健一
一般	一般国道11号吉野川大橋 鋼床板亀裂補修の経過報告 (四国の直轄として初めての取り組み)	四国地方整備局 徳島河川国道事務所 徳島国道出張所 管理第二係	管理第二 係長	長楽 英晴
	高知南国道路の事業損失抑制に向けた工事の取り組み	四国地方整備局 土佐国道事務所 工務課 設計係	係員	西原 優太
	四国横断自動車道(阿南-徳島東) 軟弱地盤における 送水管対策について	四国地方整備局 徳島河川国道事務所 工務第二課 道路工務第一係	係員	合谷 龍馬
	権利取得裁決等に係る補償金の支払いを土地収用法 第100条の2の規定に基づき行った事例について	四国地方整備局 土佐国道事務所 用地第二課 用地第一係	係員	松岡 浩平
	地域の暮らしを災害から守り快適で安全なまちづくり ―上老松地区整備事業の竣工―	四国地方整備局 大洲河川国道事務所 工務第一課 河川工務係	係員	森田 頌康
	石手川ダムの水質現象の変化に対する検討	四国地方整備局 松山河川国道事務所 石手川ダム管理支所 管理係	係員	落合 政志

『 優 秀 論 文 受 賞 者 』

